



ゆたかっ子

令和2年度
 学校だより12月号 ㊹
 豊見城市立ゆたか小学校
 豊見城市字豊見城 601 番地 1
 TEL850-663 FAX850-3940
 校長 宮平 やすみ

届け！カメラの向こうで観てくれる人たちに！

一向に終息が見えないコロナ禍のなかでも、子ども達の学びは続きます。残念ながら、今年の学習発表会は、子ども達だけの参加となりました。例年のように、学年全体の合唱・合奏や音読の練習ができませんでしたが、子ども達の一所懸命な姿はいつもと変わりません。いくつかの制限の中で、これまでに学校で学んだことを、それぞれの学年の発達段階に応じた表現活動となっています。ここでは、写真でごくわずかしお伝え出来ませんが、発表会当日の様子は、ビデオ業者をお願いして、いつもより子どもの表情や動きが伝わるように撮影してもらいましたので、ご購入の上どうぞご覧ください。



今年は、日々変化する感染状況を見ながら教育活動の内容や方法を変えて実施することが多く、経験したことのない1年でした。職員も子ども達もその変化に対応してよくがんばったと思います。急な変更もありましたが、何より学校の状況を理解し協力して下さった保護者の皆様のおかげです。ありがとうございます。引き続き「かからない、うつさない、広げない」を心がけ、静かな年末年始をお迎えください。(校長 宮平やすみ)

やさしい心をとどけたい♡「赤い羽根共同募金」

1948年から続いている赤い羽根共同募金。今年は、思いやり委員会の6年生が中心になって募金活動を行いました。集まった募金額は、57,776円。12月17日に、校長室で、思いやり委員会から社会福祉協議会長へ贈呈しました。子ども達は、その様子をオンラインを通して教室で視聴しました。

募金袋の裏には子ども達の優しいメッセージが添えられていて、思いやり委員会が作った「あまびえ」のボードに貼られています。「このお金がだれかの役に立ちますように！」「世界中の人が幸せになりますように！」……子ども達が、この世界のどこかで困っている人達を思う優しい心、だれかの役に立とうと思う心を育てる機会になればいいなあと思いました。そして、なによりも自分の身近にいるお友達や先生、家族に向けた子ども達の笑顔は、幸せを運んでくれます。笑顔は、金額には表せない“思いやり募金”です。毎日、笑顔で過ごせますように！



貧しい人たちが
幸せになりますように！
六年 浦崎 すみれ

このお金が、お年よりや町づく
りの役に立ちますように。
三年 糸数 はな

お年寄りや障害者支援に使って
ください。
五年 金城 正宗

みんなのお金で
人をまもりたい！
二年 屋嘉比 せりや

このお金で、くるしんでいる人
が少しでもすくわれるとうれし
いです。二年 近藤 しゅうか

おなかいっぱい
食べてほしいです。
二年 渡真利 ゆい

まちが、もっと住みやすくなっ
てほしいです。
四年 運天 ゆうや

こまっている人のちからになれ
ますように。
一年 あべ ゆうせい

PTAから寄贈がありました！「自動アルコール消毒器」

前期にPTA予算でいただいた透明マスクに加えて、後期は、自動アルコール消毒器を4個いただきました。朝、荷物で手がふさがり、不便だったアルコール消毒が簡単になり、子ども達も喜んでいます。今回は、保健部の予算から出していただいたそうです。

コロナで、PTA行事も思うようになりませんが、子ども達のためにと工夫して活動していただき、とても心強く嬉しい気持ちでいっぱいです。これまで以上に、家庭と学校が連携して、感染予防につとめながら、安全で楽しい学校生活を過ごせますように！

